

平成30年度 社会教育委員会（第2回）議事要旨

◇日 時

平成30年7月17日(火) 午後7時～9時

◇会 場

生涯学習センター 1階 団体活動室

◇出席者

【委員】櫻井委員、小杉委員、大西委員、小田委員、横山委員、大島委員、望月委員、水口委員、森岡委員、大庭（敏）副委員長、土屋委員長、高橋委員

【事務局】高橋社会教育係長

【オブザーバー】森川まちづくり推進協議会委員長、宮坂主席主査（市民協働室）

◇会議次第

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 報告事項

○各種委員会の会議報告等

①社会教育基礎研修（東部）兼第1回東部社会教育関係者等研修会（6/20）

出席：櫻井委員、職員1名 計2名

・午前 講義：「現代社会の教育課題と社会教育の役割・可能性」

講師：静岡文化芸術大学文化政策学部教授 瀬戸 知也 氏

・午後 実践発表、意見交換会、グループワーク

②裾野市社会福祉大会（7/28）の参加依頼について

4. 協議事項

①裾野市の未来につながる地域づくりについて

5. その他

・東部地区社会教育委員等研修会について

・第3回会議の日程について

6. 閉 会

◇審査経過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言)

1. 開 会

大庭（操）委員は所用のため欠席

2. 委員長あいさつ 土屋委員長

暑い日が続いていますが、この会議も水分補給をしながら、提言書提出に向けて話し合いをしていきましょう。

3. 報告事項

○各種委員会の会議報告等

①社会教育基礎研修（東部）兼第1回東部社会教育関係者等研修会（6/20）

出席：櫻井委員、職員1名 計2名

・午前 講義：「現代社会の教育課題と社会教育の役割・可能性」

講師：静岡文化芸術大学文化政策学部教授 瀬戸 知也 氏

・午後 実践発表、意見交換会、グループワーク

②裾野市社会福祉大会（7/28）の参加依頼について…土屋委員長より

参加予定：土屋委員長、大庭（敏）副委員長、横山委員

4. 協議事項

①裾野市の未来につながる地域づくりについて

今回は「市民協働によるまちづくり推進協議会」の森川委員長と市民協働室の宮坂主席主査と一緒に参加してもらい、社会教育委員会とまちづくり推進協議会のコラボで「市民活動の集い」を行う事を審議してもらう。

※まちづくり推進協議会…平成22年4月に発足。市民（企業・市民団体・公募等）10名と市職員6名で構成。市民の生活をより良いものにしていくために、自分たちで考え解決していく。自分たちの地域の問題を意識する市民を増やすことを目的として、自分たちの問題を解決していってもらえるようにしていく。暮らしを良くする為に、地域の力をどう引き出すかを協議している。

月1回のペースで協議会を開催している。区長会の研修会の中でワークショップを行い、各区長の意見等をすいあげている。

市民活動団体 → 志縁（志で繋がっている）

地域 → 地縁（地の縁で繋がっている）

○単年交代の自治会（地縁）と熱のある市民活動団体（志縁）が馴染んで、継続して一緒に活動できるかが疑問。

○自治会の役員を複数年に変える自治会もあったりしていて、その取り組みを他地区にも紹介し、学びがあるので熱のある方もいる。

○市民活動団体（志縁）が自分たちの団体の中だけで完結するのでは、もったいない。多くの人に活かす場をもってもらいたい。

○地縁・志縁がそれぞれに対して思っていることを変えていきたい。お互いに知らないから感じていることを変えていきたい。

- 様子を見ることも大切、相手を知るチャンス（顔合わせ）を与えたい
- 自治会（地縁）とつながるのは個人か、団体か。
- 市民活動団体と市民活動団体をつなげるのも難しかったので、個人の方が良いのではないか。
- 自治会（地縁）と市民活動団体（志縁）をつなぎ合わせることはよいことである。
- 顔を合わせる会をやることは大事。
- お互いを知る機会をつくるのはよいと思う。
- 受け入れてくれる雰囲気を作ることも大事。
- 地域で活躍する場を広げていく。

☆「市民活動の集い」は社会教育委員会と市民協働によるまちづくり推進協議会と合同で行う。

- タイトル（サブタイトルも含む）はこのままでよいのではないか。試行的でもあるので。
- ゴール（目的）をどこにするかをきちんと決めておかないといけない。
- ゴールへのもって行き方（手法）、例えばトークフォークダンスなどの手立ても考えないといけない。
- 多くの自治会関係者（現区長、次期区長等）に参加してもらいたい。
- 参加したことにより、区に還元されるということPRしないと、参加は難しいかもしれない。
- 当日のテーマをどうするか。話しやすいテーマにすれば区長たちも自分の意見を話してくれる。
- 社会教育委員としては、日常の地域づくりだけでなく、その先にある社会教育が成り立つ地域づくりをしたい。

◎「市民活動の集い」の日程については、次回開催されるまちづくり推進協議会でも確認し決定する。

5. その他

- ・ 東部地区社会教育委員等研修会について
参加希望がある場合には7月25日までに生涯学習課まで。
- ・ 第3回会議の日程について
第3回目の社会教育委員会はまちづくり推進協議会と合同で開催するため、9月27日（木）に市役所の地下会議室で開催。

6. 閉 会 大庭（敏）副委員長